

ネット印刷の raksul [ラクスル] | 名刺、チラシ…激安で印刷

1/1 ページ

領収書



日付: 2019年4月20日
領収書番号: R-1904195568

小倉 健一 御中

ラクスル株式会社



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

¥11,210-

但し 商品代として
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
1904195568-01	(2019春号) チラシ・フライヤー, A3, 両面カラー, 光沢紙 (コート), 標準: 90kg, 折り加工: 2つ折り(センター折り)	1,000部	2019年 4月20日	¥9,920
	注文内容:		商品:	¥9,920
			データチェックお急ぎ便:	¥460
	注文合計:			¥10,380
	消費税:			¥830
	ご請求合計金額:			¥11,210
	お支払い方法:			クレジットカード



※金額や発行元などが、枠内に収まるよう、また重ならないように添付してください。

領 収 書

令和元年 9月 18日

小倉 健一 議員

金 額
(消費税込)

1,599円

第4回佐野市議会 議会報告会費用分担金として、上記の金額を領収しました。
(令和元年7月8日、9日、11日報告会開催)

佐野市議会報告会運営会委員長

木村 久雄



(5) 広報費	2/3	ページ
---------	-----	-----

ネット印刷の raksul [ラクスル] | 名刺、チラシ…激安で印刷

1/1 ページ

領収書



日付: 2020年1月06日
領収書番号: R-1912220061

小倉 健一 御中

ラクスル株式会社

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

¥18,799-

但し 商品代として
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
1912220061-01	(元気はっしんR元~R2秋冬号) チラシ・フライヤー,A3,両面カラー,光沢紙 (コート),標準:90kg,折り加工:2つ折り(セン ター折り)	2,000部	2020年 1月6日	¥18,600
	注文内容:	商品:		¥18,600
	注文合計:			¥18,600
	キャンペーン値引き:			¥-1,510
	消費税:			¥1,709
	ご請求合計金額:			¥18,799
	お支払い方法:			クレジットカード



※金額や発行元などが、枠内に収まるよう、また重ならないように添付してください。



佐野市議会議員

おぐら健一 議会報告

平素より大変お世話になっております。
平成最後の定例会が閉会、新たな「令和」時代。真摯に向き合い努めて参ります。

【平成31年度予算規模】

- ・一般会計 48,330,000 千円 (昨年度比較 2,360,000 千円 5.1%↑)
- ・特別会計 29,646,200 千円 (昨年度比較 554,200 千円 1.9%↑)
- 合計 77,976,200 千円 (昨年度比較 2,914,200 千円 3.9%↑)

12月議会

議員報酬引き上げ 慎重な議論を

総務常任委員会 付託議案

副委員長：小倉健一

議案第 117 号 佐野市長等の給与及び旅費に関する条例及び佐野市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について

常任委員会で**反対**の意を示し、議場にて 議案第 117 号、関連する議案第 131 号について**反対**討論を行いました。

期末手当が対象ですが、楽観視できない社会状況、市の実情、また、議員報酬引き上げの論調（※要望書提出の流れ）において加速化、慎重論を交えない議会環境も意を表す理由で反対しました。→第 117 号の評決：**反対 3 賛成 20**

反対者：鶴見義明・岡村恵子・小倉健一

※ 議員報酬引き上げについて 【11月30日懇談会→賛成 16 反対 7】
議員報酬引き上げの要望書内容について【12月定例会後→賛成 12 反対 11】
佐野市議会では市長へ要望書を提出 【12月26日】

(議員報酬は審議会により審議。平成 28 年報酬審議会の意見は「現状維持」との答申。)

2月議会

副市長二人制 一人制へ見直しを

副市長の選任議案

議案第 1 号 副市長の選任について

議案第 2 号 副市長の選任について

副市長の再任と新任の人事案件。個別の資質否定ではなく、副市長の二人制について、元は合併後の行政運営対策による選任の起因であるところ、現在 14 年経過し安定している状況下、制度継続の具体的根拠の不足も含め、疑義を唱えたく**反対**の意を表しました。→第 1 号、第 2 号の評決：**反対 4 賛成 19**

○県内において佐野市以外で副市長二人制は宇都宮市、大田原市の二市。

○佐野市副市長 報酬 785,000 円/月 (議員 42 万円)

反対者：金子保利・鶴見義明・岡村恵子・小倉健一

12月議会

一般質問



1 〈こども子育て環境について〉

Q. 幼児教育・保育無償化実施により想定される影響について伺います。

こども福祉部長

A. 2019年10月より幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育事業、認可外保育施設、企業主導型保育事業、障害児通園施設を利用する3歳から5歳までの児童の利用料が無償化されます。また、0歳から2歳の児童につきましては、住民税非課税世帯が無償化対象となります。

なお、通園バス代、食材料費、行事費などは無償化の対象外となり、保護者から実費徴収する見込みでございます。これらの対象児童は、市全体で約2,600人、その影響額として減額となる保育料が、2019年10月から半年分で約2億2,000万円と推計しております。

Q. 保育環境の拡大、多様な保育施設の運営主体の増加を見据え、安全な施設運営が配慮なされるべきと考えます。今後の市の指導、監査体制等、取り組みについての考えを伺います。

こども福祉部長

A. 企業主導型保育事業を含む認可外保育施設につきましても、指導監督基準に基づいて年に1回、事業所内保育所については3ケ年に1回指導監査を行い安全面の確認も行なっております。また公立保育所を各地域の基幹的保育所と位置づけ、市全体の保育水準を上げるための調整役とし、質の向上を図ってまいります。



2 〈施設一体型小中一貫校と地域の在り方について〉

Q. 佐野市として教育的な観点から、廃校のあり方について見解を伺います。

教育長

A. 閉校には、これまでの学校の歴史や地域の歴史を考えると、大変大きな痛みを伴うものと推察できます。当該校の歴史と誇りを児童生徒がしっかりと継承できるように、時間をかけて準備をするとともに、新たな学校生活への不安を取り除けるよう、また新しい学校への希望が持てるよう、加配教員の配置を県に要望するなど、児童生徒や地域の皆様の心に寄り添った配慮が必要であると考えています。本市の児童生徒の未来のために、全力で支援することは、市の教育委員会に任せられた責務であると考えています。

上記のテーマほか3 〈ポイ捨てごみについて〉 質問しました。

2月議会

一般質問

1 〈鳥獣害対策に関する安全な環境維持について〉

Q. 駆除直結となる、猟友会、地域外の流入ハンターの活動維持のためにも、今後も安全な狩猟環境が求められます。登山者、地域住民への情報提供の必要性について見解を伺います。

三床山入口の注意看板 ⇒



産業文化部長

A. 狩猟期間（毎年11月から翌年2月末）、市外、県外からも多くの狩猟者が入山しています。また、登山者も多く訪れることから、登山者や地域住民が狩猟による事故に巻き込まれないためにも、看板設置やチラシ配布、市ホームページ及び広報による注意喚起等により安全確保に努めております。

→次質問から、今まで狩猟期間前に1回の**広報掲載を狩猟期間中4か月間の注意喚起記事の掲載へと安全確保を努める旨**、答弁頂きました。

2 〈栃木デステネーションキャンペーン（DC）について〉

Q.本DC期間中、申込が無かった「観光タクシー」について利用増に向けた工夫について伺います。

観光スポーツ部長

A. アフターDCでは、土、日、祝日における対応の改善（予約不可→可）やタクシー会社へ直接料金が支払える等の手続の簡素化を図ることで利便性の向上、利用促進につなげていきたいと考えております。



3 〈太陽光発電設備の安全管理について〉

Q.今後起こり得る事業終了後の適正な処分を促す取り組みについてどのようにお考えでしょうか。

市民生活部長

A. 条例において発電事業終了後の設備の撤去や処分、事業区域の回復について、事業者や土地所有者などの義務を定めております。

発電事業終了後、事業者が設備を放置することによる事故等を防止するため、条例の趣旨について啓発を行ってまいりたいと考えております。また、今後発電事業が終了し、設備の撤去や処分等の不適切な事例が発生した場合は、関連機関と連携し、事業者への働きかけを行ってまいりたいと考えております。



【ピックアップ 平成31年度予算計上事業】

◇教育費 7,940,498 千円（昨年度比較 21.7%↑）

新規 小学校教員海外派遣研修事業 1,000 千円

新規 小学校トイレ洋式化事業 32,175 千円…天明・犬伏東・城北・吾妻・多田

新規 中学校トイレ洋式化事業 24,750 千円…佐野南中・佐野西中・田沼東中

充実 田沼西地区 小中一貫校整備事業 2,232,398 千円

充実 葛生・常盤中学校区小中一貫校整備事業 55,800 千円

◆日本女性会議催事事業費 19,294 千円・・・本年10月25～27日三日間開催。

◆証明書等コンビニ交付サービス事業（**新規**）4,541 千円

◆健康マイレージ事業費（**新規**）3,977 千円・・・健康づくり実践にポイント付与。

◆特定健康診査受診率向上事業費 4,046 千円

・・・今年度から健診無償化（H30年度500円）。受診率31%目標。

◆国体開催施設整備事業費 430,000 千円・・・2022年とちぎ国体に向け新球場整備（ラグビー、サッカー、野球）、多目的球技場改修工事。

◆運動公園テニスコート夜間照明整備事業費（**新規**）52,500 千円

・・・南側コート7面分を整備。2020年4月から利用開始予定。21:30頃まで。

- ◆有償バスデマンド実証運行導入事業費（新規）3,935千円・・・野上線対象。
次年度以降、他の現行路線と吾妻線（新設）等のモデルケースとする。
- ◆IPM 実践産地支援事業費（新規）1,955千円・・・クビアカツヤカミキリムシ対策

注視案件

出流原 PA 周辺総合物流開発整備

初の住民説明会
開催されました
(主に A ゾーン)

3月15日議員全員協議会 基本計画の発表（議場）

3月21日住民説明会（出流原小学校 体育館 出席議員1名小倉健一）

住民説明会での質問と答弁

①地権者への対応について

H31年度Aゾーンの設計業者決定次第、
内容をお伝えし、16地権者（内3世帯転居要）
測量実施前に事前説明、承諾を得ながら進めます。

②各ゾーンの想定面積について

A→10.8ha、B→27ha、C→8ha、D→15ha、E35ha、F→8ha

（構想書14.1ha→10.8haへ変更）

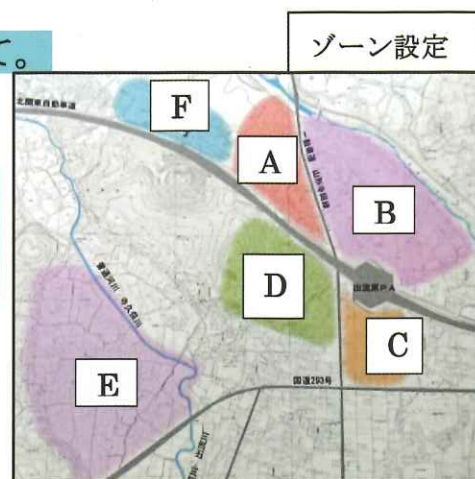
③名水に湛えられた出流原。環境配慮の考え方について。

環境の配慮、大きな面積のエリアは環境アセス※
への取り組み、水質に限らず様々に行っていきます。

※環境アセスメント（環境影響評価）・・・主として
大規模開発事業等による環境への影響を事前に調査
することによって、予測、評価を行う手続き。

④Aゾーンには何が作られるのでしょうか。

インランドポートを拡張する計画ではありません。
あくまで分譲の産業団地を予定しています。



出流原 PA 周辺総合物流開発整備推進事業

平成30年度予算 21,054千円（早期着手区域の事業の推進を図るため測量を実施する。）

△20,611千円（2月補正予算）

平成31年度予算 47,755千円（出流原 PA 周辺総合物流開発整備の
事業実施に向け、測量を行い、基本設計を作成する。）

平成30～33年度実施計画 →計 61,482千円・

関連：2022年（H34）供用開始予定の出流原 PA スマートインターチェンジ。今年度（仮称）出流原 PA スマートインターチェンジ整備事業費として200,927千円（一般財源7,177千円）の予算計上。着手の動きが活発化します。

— みなさんのお声をお聞かせください —

佐野市議会議員 おぐら健一

〒327-0102 栃木県佐野市出流原町2120

携帯：090-6850-0939

メール：nippon-kenni-1978@ezweb.ne.jp



ツイッターブログ



佐野市議会議員 おぐら健一 議会報告

台風第19号。被害に遭われました皆様には心よりお見舞い申し上げます。政府は激甚災害に指定。本市にも大きな爪痕。二次災害も不安視される中、個々の問題に真摯に向き合い強い佐野市へ努めて参ります。



佐野市被害状況（情報取得時による）

- ・床上浸水1500棟 床下浸水1200棟
- ・避難者8,310名 ・55避難所開設
- ・被災町会 90町会（167町会中）
- ・被害総額約106億円
（農業総被害額 14億4700万円）
- ・災害対応予算
補正総額 約165億円見込
（約36億円専決※）
- ・ボランティア数 11,493人（10/13～12/15）
- ・災害ゴミ発生量 5万5397トン

12月議会 12/6(金)～17(火)

◆報告3件、補正予算専決承認2件※、14議案可決
（一般補正 約104億5千万含む）、請願1件採択

◆一般質問【災害対応】

- 避難所運営
- 補助金（敷地整備）
- 財政的事業見直し

※ 発災により 10/6 専決処分 2,879,525 千円, 11/6 専決処分 714,057 千円

小さなことからお気軽に声かけ下さい。

佐野市議会議員 おぐら健一

〒327-0102 栃木県佐野市出流原町2120

携帯：090-6850-0939

メール：nippon-kenni-1978@ezweb.ne.jp

討議資料



ツイッターブログ

おぐら健一 発災後の主な活動

10/12 出流原小体育館にて
防災士として避難所運営補助。

(26名避難→6:20 全員帰宅)



避難所運営補助(出流原小体育館)

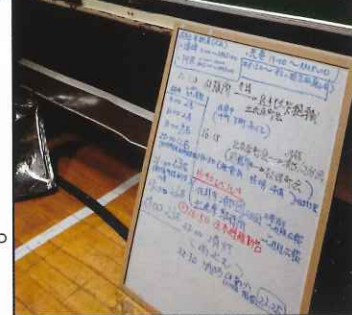


10/13~14 【状況確認】

赤見地区、県道寺岡線、葛生地区、大橋、赤坂、天明

10/14~23 【氷室地区「復旧対策室」を設置し常駐】

県道崩落により半孤立状態にあった氷室地区。地元町会(避難所自主運営)了承のもと地域おこし協力隊の横山隊員とともに常駐。小倉は**防災士**として、避難所運営補助や防災庫管理、物資支援、情報集約やボランティア受入等実施。町会、行政協力から公民館



(避難所)使用延長により相談窓口、り災証明手続きなど多くの役割がなされました。

23日 18:00 県道の通行止め解除に合わせ運営補助の任務を終了。



県道崩落→半孤立の氷室地区 9日間常駐



氷室地区公民館にて復旧対策室の設置

多方面にわたり皆様のご協力ありがとうございました



氷室地区4町会との打ち合わせ



災害ボランティア受入



水木町会 広瀬会長(中央)
地域おこし 横山隊員(右)

10/18 1時間の議員懇談会(発災後初の議員全員で顔合わせ)

- ・氷室地区の現況の訴え・**二次災害の備え(資材等)について発言。**
 - ・11月予定されていた四国への**委員会行政視察の実施におぐら反対※。**(多数賛成)
- (※理由:日本南海上に台風となりそうな熱帯低気圧を指摘。二次災害対応のため。)

10/25 大雨予報、豊代地区状況確認から避難指示、避難勧告の発令を危機管理課へ**要望※。**(栃木市では午前7時避難指示発令)→佐野市 18:30 豊代町**避難勧告発令**



豊代避難経路→道路河川課へ確認



※豊代状況悪化→危機管理課へ要望



鉢木土砂崩れ→対応求め議会へ

- 11/2 消防団として土嚢開封作業ボランティア (田沼グリーンスポーツ)
- 11/3 寺久保町会 自主防災組織ボランティア 寺久保地区確認聴取
- 11/5 消防団として消防署と出流原小学校避難訓練「(目的)命を守る」
- 11/6 出流原町会 町会連合会の社協災害ボランティア(氷室地区水木町)



寺久保町の皆様

寺久保地区 防災会活動参加



出流原町の皆様

小倉

出流原町会 社協ボランティア参加



消防団 土嚢開封作業参加

11/8 議員全員協議会 →10/25 豊代地区の件も踏まえ
 小倉発言「命を守る避難所・避難経路について見直しは」
 →11/14 下野新聞 市長「避難所設置場所見直しや運営の再点検を行っていく」

- 11/10~14 並木・小中 (旗川地区) 確認聴取→小中被災箇所要望
- 11/12 葛生(長坂町)小河川の崩落、農道の陥没確認聴取
- 11/16~ 佐野駅南ボランティアセンター運営補助

11/19 議員懇談会 →市長・副市長の議長への申し入れにより議会一般質問1日間(4分の1へ)。議会、議員の在り方に疑問(栃木・足利は3日間)。発災後初の議会だからこそ行うべき。小倉反対。(賛成19 反対4)

- 11/24 磯堰水利組合(多面的機能事業)土砂さらい作業参加
- 11/26 議員全員協議会(教育委員会の説明、質疑※)

- ・被災による工期見直しの影響により葛生義務教育学校の開校1年延期
- ・学校働き方改革※の取り組み・小中学校給食費の値上げ(500円)
- ※ →疑問 圧縮時間の地域依頼対応が同時進行でない。担当範疇超える為質疑不可。



長坂町 被害状況確認



磯堰水利組合 土砂さらい参加



11/29 小倉 猟友会入会

過去の一般質問

令和元年度
6月議会／9月議会



〈児童生徒の登下校の安全確保について〉

教育長

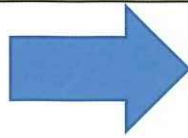
答. **統合的、継続的に安全対策を講じていく組織**をつくるのが、子どもたちの安全を確保する上で必要不可欠といった考えから新組織を立ち上げました。

〈磯山公園のトイレ洋式化について〉



実現しました！！

(8月8日設置)



清掃については現行の週三日の市の清掃（業者委託）に加え、地元との協働という前提条件。現当初はまちの駅「名水弁天池の駅」で協力しています。

〈災害対策について〉

答. **突風への対応を教訓として**、今後も全庁横断的な初動対応の強化を図るとともに、防災関係機関と連携を密にしながら、迅速・的確な初動対応に努めて参りたいと考えております。

〈高齢運転者の安全装置搭載車購入費用の助成制度の実現について〉

答. 国は認定制度を設けることを検討。購入時の減税措置なども検討されておりますので**国の動向**を注視しつつ研究して参りたいと考えております。

今回の一般質問

質問：小倉

12月議会は通常3日を1日。
会派に属さない議員は15分間。

継続的復旧に繋げる相談窓口を兼ねた避難所設置について。

答：行政経営部長

氷室地区公民館で窓口開設し対応しました。相談窓口を兼ねた避難所につきましては状況や所定の窓口までの距離、相談内容に応じた人員確保など考慮した上で**必要に応じて対応**して参りたいと考えております。

質問：小倉

住居建物以外においても適用となる崩土等除去・敷地復旧補助金の設置について。

答：行政経営部長

個人の土地の土砂、ごみの撤去は専門業者かボランティアへの協力等で対応して頂いてます。**補助金設置については難しいもの**と考えており、他市の実例を参考に支援策のひとつとして検討していきます。

質問：小倉

佐野市小中学校適正規模・適正配置基本計画（後期計画）は25年間の計画、財政的影響のある大きな事業。見直しの考えは。

答：教育総務部長

全校施設一体型の方角性は変更なく**見直しの予定はありません**。事業年次、施設の規模、事業費等につきまして財政状況勘案し、実施計画の中で策定していきたい。



小倉健一 議員